



2024年2月29日

各位

株式会社ラクーンホールディングス  
代表取締役社長 小方 功  
(コード番号：3031 東証プライム)  
問い合わせ先：  
取締役財務担当副社長 今野 智  
電話：03-5652-1711

## 業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、2024年2月29日開催の取締役会において、最近の業績動向を踏まえ、2023年6月12日に公表いたしました2024年4月期の業績予想及び期末配当予想について、下記の通り修正することを決議しましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 業績予想の修正について

(1) 当期の連結業績予想数値の修正 (2023年5月1日～2024年4月30日)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり連結当期純利益
前回発表予想 (A)	6,240 ～6,440	850 ～1,050	850 ～1,050	530 ～650	24.62 ～30.20
今回修正予想 (B)	5,850	550	550	330	15.34
増減額 (B-A)	△390 ～△590	△300 ～△500	△300 ～△500	△200 ～△320	△9.28 ～△14.86
増減率 (%)	△6.3 ～△9.2	△35.3 ～△47.6	△35.3 ～△47.6	△37.7 ～△49.2	△37.7 ～△49.2
(参考) 前期連結実績 (2023年4月期)	5,320	1,193	1,225	668	30.27

#### (2) 修正の理由

2024年4月期は、EC事業、フィナンシャル事業ともに、広告宣伝費を大幅に増強し顧客獲得ペースを加速させることに取り組んでおります。

EC事業「スーパーデリバリー」の国内におきましては、9月にスタートした新会員プラン(会費無料のフリープランの導入)のスタートに合わせた積極的なプロモーション活動及び、休会会員を対象としたウェルカムバックキャンペーンを実施いたしました。この結果、国内の会員登録数、新規購入客数の増加ペースは大きく向上しており、中長期のGMV成長に向けた確かな施策の手ごたえ

を得ております。一方で、客単価の低い新規購入者数の割合が大幅に増加したことに加え、国内の中小小売店を取り巻く景況感が改善されていない状況が継続していることで国内の購入客単価が当初想定以上に低下した結果、購入客数増加の効果が一部相殺される結果となっております。

また、海外におきましては、注力国である台湾、アメリカ、韓国において、各種プロモーション活動の効果により流通額の成長率が向上しております。この他、今期、国や地域を絞った送料の値下げを実施した結果、対象国の流通額は順調に増加しております。これらの影響で、海外全体の流通額は概ね好調に推移しておりますが、一方で構成比の高い香港の流通額の成長は、依然として低迷が続いており流通額の成長を一部抑制する要因となっております。

フィナンシャル事業では、順調に成長している「Paid」において大口加盟企業のPaid対象事業の撤退等の顧客要因による取扱高の低下がありました。サービスの需要の増加は継続していることから、加盟企業単価は、今後、回復した後に再度増加することを見込んでおり、取扱高の低下は短期的なものとして見ておりますが、今期については当初の想定を下回っております。

こうした影響により、売上高の伸びは想定より低い着地を想定しております。

なお、営業損益につきましても、EC事業で実施したウェルカムバックキャンペーンのポイントを当初想定より高く付与したことによる費用、海外送料の値下げに係る費用を反映しております。また、フィナンシャル事業における売上原価率について保守的な水準に見直したことを反映しております。

この結果、当初の予想よりも下回る見通しとなりましたので、上記のとおり業績予想を修正いたします。

## 2. 配当予想の修正について

### (1) 配当予想修正の理由

当社グループは、株主の皆様に対する利益還元を経営上の重要課題として認識しており、事業の成長投資を目的とした資金需要と経営基盤の強化のための内部留保の充実等を勘案しながら、連結配当性向45～50%を目途に実施することを基本方針としております。

当期の期末配当予想につきましては、上記の通り、通期の連結業績予想を下方修正することに伴い、誠に遺憾ながら1株につき5円とさせていただきます。これにより、年間配当予想は1株につき14円となります。なお、修正後の配当性向においても基本方針の45～50%を超過いたしません。理由は2023年6月12日公表の「2023年4月期剰余金の配当と2024年4月期配当予想に関するお知らせ」に記載いたしました下記のとおりです。

### ※参考

2023年6月12日公表の「2023年4月期剰余金の配当と2024年4月期配当予想に関するお知らせ」抜粋

- (1) 当社は中期経営計画にてROE上昇を目標のひとつとしており、中期経営計画に沿った業績向上はもちろんの事、株主還元（配当及び自社株買い）を積極的に行う方針であること。
- (2) 2024年4月期は本日公表のとおり、減益予想となりますが、これは中長期にわたる成長性を高めるための先行投資を理由としており、減益は2024年4月期のみの一過性に過ぎない見込みであること。
- (3) キャッシュ・フローの水準を精査した結果、一時的な配当性向の上昇があっても当社の事業投資に必要な資金は十分に確保されること。

(2) 修正の内容

	年間配当金 (円)		
	第2四半期末	期 末	合 計
前 回 予 想 (2023年6月12日公表)	9.00	9.00	18.00
今 回 修 正 予 想		5.00	14.00
当 期 実 績	9.00		
前 期 実 績 (2023年4月期)	9.00	9.00	18.00

※上記の予想は現時点で入手可能な情報に基づいたものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって異なる結果となる可能性があります

以 上